

令和6年度第3回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所			令和6年12月20日(金曜日)林野庁入札室		
委員			佐々木 直 彦(公認会計士、税理士) 鈴木 健 二(弁護士) 井上 大輔(公認会計士、税理士)		
審議対象期間			令和6年7月1日～令和6年9月30日		
審議対象案件			33件	うち、1者応札案件 19件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
抽出案件			5件 (抽出率 15%)	うち、1者応札案件 3件 (抽出率 15%)	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件 (抽出率 100 %)
抽出案件内訳	工事	一般競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		指名競争	公募型指名競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			工事希望型競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			その他の指名競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		随意契約	1 件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
	業務	一般競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		指名競争	公募型競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			簡易公募型競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			その他の指名競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		随意契約	公募型プロポーザル	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			簡易公募型プロポーザル	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			標準型プロポーザル	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
			その他の随意契約	1 件	うち、1者応札案件 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
	物品・役務等	一般競争	2件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		指名競争	1 件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		随意契約(企画競争・公募)	1件	うち、1者応札案件 1件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
		随意契約(その他)	1件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 1 件
	(特記事項) ・抽出の5件については、落札率の高かった契約等を抽出した。				
委員からの意見・質問、それに対する回答等			意見・質問 (詳細に記述すること。)		回答等 (詳細に記述すること。)
			(別紙のとおり)		(別紙のとおり)
委員会による意見の具申又は勧告の内容			該当なし		
[これらに対し部局長が講じた措置]					

事務局: 林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回 答
委員からの意見 ・質問、それに対する回答等	抽出契約について 〔抽出番号１：令和６年度国家森林資源データベースシステムの運用及びデータ整備〕 ・過去３回の入札状況ですが、１者応札で契約相手方がいずれも同じ社で続いています。他の事業者の競争相手はいないのでしょうか。 ・この契約は森林資源データベースシステムの運用と整備とあるので、森林情報をデータベースにする作業がメインなのか、それとも森林吸収量を計算するための作業がメインなのか。 ・来年度以降も１者応札が見込まれるのでしょうか。資格の条件で専門的な資格を要することなど、特に難しいことは書いていないという理解でよろしいのでしょうか。 〔抽出番号２：令和６年度乗用自動車の中央調達第１号物件：乗用自動車(661cc 以上 1,500cc 以下ステーションワゴン又は SUV タイプ４WD)41 台分〕 ・自動車の調達というのは、何年ごとに調達するのか、または何年ぐらい使用することを想定されていますか。	・森林吸収量計算のために、各都道府県から集めた森林情報に対し、森林分野の専門性と整備したデータベースをシステムに構築させるなど両方の専門性が必要となって特殊性が高いため、他の事業者の参加は難しいのではないかと思いますところ。 ・森林資源のデータベースを整理するというよりは、森林吸収量を計算するほうがメインとなります。伐採したり植林したり森林の内容は変わって行きますので、計算上は単純ではなく専門性が必要となります。 ・システム関連については特に難しいことは無いかと思います。森林の分野では技術師・林業技師といった資格を求めており、森林の専門性の公正で考えて条件は難しいものではありません。 ・まず車を使用するのは１３年ぐらいを設定しており、調達方法は中央調達により毎年実施しております。毎年、各森林管理局には更新する車輛の台数の希望を取っており、台数を決定し仕様に応じた物件を設定したうえで調達を行っております。

・仕様書に寒冷地仕様というのが条件にありますが、全部が寒冷地仕様ではないように思いますが。

・今年度の1号物件から4号物件までの入札結果状況を教えてください。

・来年度も入札厳しそうな印象ではあるが、なにか工夫されるようなこと考えはありますでしょうか。

〔抽出番号3：令和6年度CLT・LVL等の建築物への利用環境整備事業のうちCLT・LVL等の利用拡大のための環境整備（中高層建築物における木材利用の環境整備）〕

・この業務は、過去にもやっているのでしょうか。また、契約相手方は過去も同じ相手方でしょうか。

・この事業の対象者は、ハウスメーカーというか木材系の建築事業を実施されている事業者さん向けの企画ということでしょうか。

・仕様書には条件として入れていますが、四国や九州に納入する車輛には希望が無かったため、一部除外しています。

・1号物件は2者、2号物件が1者（不落）、3号物件は3者、4号物件は応札者なし。という結果でした。

・公告を少しでも早く出すとか引き続き検討しています。

・令和元年度より契約を実施しており、今年度で6年目になるのですが、発注としては最後を想定しています。また、過去には複数の提案者がありましたが、企画書の内容に照らし合わせると現在の契約相手方になっている状況です。

・先行的には木造以外の建築物でBIMが進んでいる実態があるので、新たに木造プロジェクトにも参画する時にヒントになるようにと目指しておりますが、今後は比較的小規模な戸建て住宅とかだけを手掛けてきたような事業者さんが、より大規模なものを手掛けて行く時にもBIM活用が今後ツールとして有効になってくると思います。

・再委託費が計上されていますが、1者のみに再委託か、複数の者と再委託しているのでしょうか。

〔抽出番号4：令和6年度林業機械化センター機械格納庫及び車庫の外壁塗装ほか改修工事〕

・落札率が63.8%とわりと低めですが、工事は順調に終わっているのでしょうか。

・入札参加者は4者で、2番目以下と比較しても金額の差が大きいかと思われるが、低入札価格基準の設定があるのでしょうか。

・今年度の改修工事で終わりですか。来年度も計画があるのでしょうか。

〔抽出番号5：令和6年度林業機械化センター研修用スイングヤードの賃貸借〕

・賃貸借契約はスイングヤードのみレンタルするのでしょうか。時期によっては別の機械をレンタルすることもあるのでしょうか。

・入札執行調書の第1回、第2回にある入札金額は入札を2回行ったということで実際には予定価格には達していないということでしょうか。

・再委託先は1者であります。木造建築物におけるBIM活用の検討について積極的に取り組んでいる事業者さんがいて知見等借りて活用しながら進めているため、その部分について再委託をしています。

・契約は8月に締結し10月までの履行期限ですが、特に問題なく工事は完了いたしました。

・会計規定等により予定価格が調査基準価格の設定より以下であったため設定しておりません。

・令和2年度から工事を実施してきました、本年度が最終となります。

・今回の対象はスイングヤードのみの賃貸借契約となりますが、研修に合わせて所有していない機械については、その必要な機種をリース契約していくことになります。

・この契約は2回入札を実施しましたが、不落となってしまう、不落随意契約を実施しました。

・この契約は毎年行っているのでしょうか。また、昨年から今年度の契約金額等に何か変更点があるのでしょうか。

その他

・委員会としての意見はなし。

・毎年、契約は行っています。昨年度の契約金額等に比べて、研修期間が変更となります。また単価の変動は特に変わっていない状況です。

令和6年度 第3回林野庁入札等監視委員会

審 議 資 料

資料1 令和6年度第2四半期の契約締結状況について

- ・ 契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

資料2 抽出契約について

（1）抽出契約の一覧表

（2）抽出契約に係る個別説明資料

物品役務関係

- ・ 抽出1「令和6年度国家森林資源データベースシステムの運用及びデータ整備」
- ・ 抽出2「令和6年度乗用自動車の中央調達第1号物件：乗用自動車(661cc以上1,500cc以下ステーションワゴン又はSUVタイプ4WD)41台分」
- ・ 抽出3「令和6年度CLT・LVL等の建築物への利用環境整備事業のうちCLT・LVL等の利用拡大のための環境整備（中高層建築物における木材利用の環境整備）」
- ・ 抽出4「令和6年度林業機械化センター機械格納庫及び車庫の外壁塗装ほか改修工事」

- ・ 抽出 5「令和6年度林業機械化センター研修用スイングヤーダの賃貸借」

令和 6 年度第 2 四半期の契約締結状況について

契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

（対象：令和６年度第２四半期分）

（単位：件、円）

契約方式		工事関係		物品・役務等関係		合 計	
		一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約
契約担当部署 林野庁本庁	件数			21	7	21	7
		金額		320,942,745	81,585,878	320,942,745	81,585,878
	一般会計	件数		17	7	17	7
		金額		218,312,745	81,585,878	218,312,745	81,585,878
	東日本大震災復興特別会計	件数		4		4	
		金額		102,630,000		102,630,000	
		件数					
		金額					
	森林技術総合研修所 （一般会計）	件数	1	3	1	4	1
		金額	3,938,000	3,432,806	1,705,000	7,370,806	1,705,000
合 計	件数	1		24	8	25	8
	金額	3,938,000		324,375,551	83,290,878	328,313,551	83,290,878

注 少額随意契約は含まない。

抽 出 契 約 に つ い て

抽 出 契 約 の 一 覧 表（令和6年度第2四半期分）

（一般競争契約）		（企画競争：随意契約）		（随意契約）	
抽出番号	1	2	3	4	5
契約担当部署	森林利用課 （一般会計）	業務課 （一般会計）	木材産業課 （一般会計）	森林技術総合研修所 （一般会計）	森林技術総合研修所 （一般会計）
契約名	令和6年度国家森林資源データベースシステムの運用及びデータ整備	令和6年度乗用自動車の中央調達第1号物件：乗用自動車(661cc以上1,500cc以下ステーションワゴン又はSUVタイプ4WD)41台分	令和6年度CLT・LVL等の建築物への利用環境整備事業のうちCLT・LVL等の利用拡大のための環境整備（中高層建築物における木材利用の環境整備）	令和6年度林業機械化センター機械格納庫及び車庫の外壁塗装ほか改修工事	令和6年度林業機械化センター研修用スイングヤードの賃貸借
契約内容の概要	国家森林資源データベースシステムに、森林吸収量の算定に必要な日本全国の森林情報を登録し、本システムを運用することで、効率的に森林吸収量の計算及び検証を実施する。	令和6年度乗用自動車の中央調達第1号物件：乗用自動車(661cc以上1,500cc以下ステーションワゴン又はSUVタイプ4WD)41台の調達 ①登録年度：令和6年度 ②ハンドル：右ハンドル ③タイプ：ステーションワゴン又はSUVタイプ ④変速機：AT又はCVT又はAGS ⑤駆動方式：四輪駆動 ⑥乗車定員：5名以上 ⑦使用燃料：無鉛レギュラーガソリン ⑧全長：4,000mm未満 ⑨全幅：1,700mm未満 ⑩最低地上高：180mm以上 ⑪寒冷地仕様	これまであまり木材が使われてこなかった中高層建築物等における木材利用の環境整備を図るため、非木造建築物において先行的に普及が進むBIM(Building Information Modeling)を活用した木造建築物の設計・施工方法等の標準化や課題の検討を行うことを目的として、以下を実施する。 1 学識経験者等で構成する検討委員会の設置・運営 2 木材の標準的なBIMオブジェクトの充実化及び普及方法の整理、これに対応した木材製品供給情報データベースの普及方法の整理 3 BIMを活用した木材調達、構造・防火設計、環境性能算定に関する設計者・施工者等向けマニュアルの作成 4 BIMを活用した木造建築物の設計事例として参照可能なBIMサンプルモデルの作成 5 上記成果を普及するための資料作成	林業機械化センターの施設は、平成7年度から4年間かけて、事務所棟、寄宿舎棟、研修棟、展示棟・車庫・格納庫が整備された。建築後20年以上が経過し、老朽化や外壁に著しい劣化が見られ、施設の維持修繕工事が必要となっている。このため、令和2年度から事務所棟、寄宿舎棟、研修棟、展示棟の順で改修工事を実施し、令和6年度に機械格納庫及び車庫の改修工事を行い、外壁部及び附属施設の木材部分等の塗装工事を実施した。	林業機械化センターでは、林業機械等の研修を地方公共団体職員、森林管理局及び署等職員を対象に実施している。その中で当センターではスイングヤードを所有していないため、研修実施時期に合わせて賃貸借契約によりレンタル事業者から借りて研修を実施した。
契約相手先	一般社団法人 日本森林技術協会	ダイハツ工業株式会社	公益財団法人 日本住宅・木材技術センター	株式会社田村塗装店	株式会社レンタルのニッケン
予定価格	—	—	—	6,163,515	—
契約金額	13,750,000	89,416,075	25,107,000	3,938,000	1,705,000
落札率	—	—	—	63.8%	—
契約方式	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約 （総合評価）	随意契約 （企画競争）	一般競争契約	随意契約
応募者等の数	1	2	1	4	1
契約年月日	令和6年9月30日	令和6年9月30日	令和6年8月19日	令和6年8月8日	令和6年7月16日
履行期限	令和7年3月25日	令和7年3月21日	令和7年3月14日	令和6年10月18日	令和6年9月20日
再就職の役員の数	1	—	3	—	—
備 考					一般競争入札結果：不落